

子育て支援事業の最大手 JP ホールディングス（証券コード 2749）

**保育園向け知育プログラムとして  
学研式指導システム「もじかずランド」の導入を開始  
～遊びの中で非認知能力を育み就学期へのスムーズな移行をサポート～**

子育て支援事業最大手 JP ホールディングスグループは、当社グループ企業が全国で運営する「アスク」ブランドを中心とした保育園の知育プログラムとして、学研式指導システム「もじかずランド」の導入を開始いたします。6月から順次導入し、今年度は全国で62園の保育園にて実施予定です。子どもたちは「もじかずランド」のプログラムを通じて、「もじ・ことば」「かず」を楽しみながら遊びの中で学ぶと共に、非認知能力を高めることで就学期へのスムーズな移行を図ることができます。

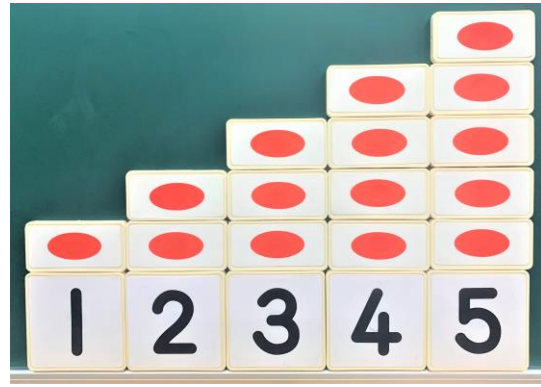
◆**集団で楽しく学ぶ経験を通じ、就学期へのスムーズな移行をサポート**◆

当社グループは、「<sup>あ</sup>未来を生きる力を培う」を保育理念に掲げ、子どもたちが、自分らしく生きる道を歩み、どんな時代にも対応できる資質と能力を培うことを目指した保育・育成を実践しています。この保育理念に基づき、当社グループが運営する保育園では、各園で英語・たいそう・リトミックなど、子どもたちの興味や関心の芽を育てる知育・体育プログラムを既に実施していますが、更なるプログラムの充実を目指し、学研式指導システム「もじかずランド」を導入することにいたしました。



【学研式指導システム「もじかずランド」の導入を開始】

「もじかずランド」は、当社が2021年1月に業務提携を開始した学研ホールディングスのグループ会社である株式会社学研エデュケーショナルが独自に開発した教材で、遊びの中で、楽しく「もじ・ことば」「かず」を学ぶ学研式指導システムです。対象は4歳児・5歳児で、プログラムの中では「学研オリジナルワーク」「おはじき」「サイコロ」などを使用し、研修を通じて認定を受けた当社グループの講師や自園の職員が指導にあたります。楽しんで「もじ・ことば」「かず」に触れながら学習ができるだけでなく、「椅子に座って先生の話聞く」「手を挙げて発言する」などの体験を通して、学習に対する非認知能力（学習への興味・意欲、集中力など）を育み、就学期へのスムーズな移行を促します。



導入園では、学習の効果と共に普段の保育の中で見られるこどもたちの様子の変化などをモニタリングし、指導方法のブラッシュアップや更なるコンテンツ開発に役立てます。こどもたちがより楽しめるプログラムへ進化させながら、来年度以降も当社グループが運営する保育園への導入を進めていく予定です。

JP ホールディングスグループは今後も、こどもたちの創造力や非認知能力を育む保育プログラムの提供を通じて、変化の激しいこれからの時代を生き抜くための、“生涯にわたる生きる力の基礎”を育む保育・育成を実践してまいります。

#### ■株式会社 JP ホールディングスについて■

保育園・学童クラブ・児童館の運営を主軸に事業を展開している子育て支援の最大手企業（東証 1 部上場・証券コード 2749）です。運営施設数はグループ全体で 303 施設となります（2020 年 4 月 1 日現在）。傘下に全国で保育園・学童クラブ・児童館を運営する株式会社日本保育サービスと株式会社アメニティライフ、保育園向け給食の請負などを行う株式会社ジェイキッチン、子育て支援施設向け英語・体操・リトミック教室を請け負う株式会社ジェイキャスト、保育関連用品の企画・販売などを行う株式会社ジェイ・プランニング販売、保育や発達支援に関する研修・研究・コンサルティングなどを行う株式会社日本保育総合研究所などがあります。

詳細はこちら（<https://www.jp-holdings.co.jp/>）をご覧ください。

【報道各位からの問い合わせ先】

株式会社 JP ホールディングス 東京本部

広報 IR 部 都志・牛田・筒場

TEL：03-6433-9515 FAX：03-6455-8032

MAIL：jphd\_pr@jp-holdings.co.jp

<https://www.jp-holdings.co.jp/>